

子育て支援



子育て支援センター「ほかほか」

子どもを自由に遊ばせながら、子ども同士、親同士が友達になったり、育児の不安や悩みを語り合ったり、情報交換する場です。（*毎月のイベント情報は子育て情報誌「ういず」に掲載されています。市のHPからも閲覧可能。）

【開所日】火～土曜日 10時～15時
【場 所・問い合わせ】
糸島市交流プラザ志摩館2F（志摩初30）
092-327-2260

<ほかほか広場>
水・木・金・土曜日：10時～15時
火曜日：13時～15時

<ほかほか教室>
火曜日：10時～12時 1ヶ月に2回程度



かやっこアンビシャス広場

平日は宿題などの学習、土曜日はスポーツやものづくり、農園作業などを行います。移転して来た九州大学と連携事業を行ったり、市内にある様々な工房の方が講師となって一緒にクラフト作品を作ったり、活動内容は多岐に渡ります。

【場 所】可也コミュニティセンター「しまてらす」（志摩初18）
可也小学校（志摩初198）
【日 時】火・水・土曜日（時間はお問合せください）
【電 話】可也コミュニティセンター「しまてらす」092-327-1734



ひよこクラブ

主に未就学児のお子さんとお母さんを対象にした親子サークルです。活動内容の詳細はfacebookをご覧ください。



【日 時】毎週水曜日 10時～12時
【場 所・問い合わせ】可也コミュニティセンター「しまてらす」
（志摩初18）092-327-1734

じゃんこう

親子わらべ歌をおこなうサークルです。お気軽にお問合せください。

【日 時】第2木・第3土曜日 10時～13時
【場 所・問い合わせ】可也コミュニティセンター「しまてらす」（志摩初18）
092-327-1734

おひさま遊ぼう会

母親同士が集い、糸島の大自然の中で0歳～6歳までの子どもたちを見守りながら遊ばせ、体験させ、個性や感受性・協調性を育てる自主保育をおこなっています。詳細はfacebookページをご覧ください。

【日 時】第4金曜日 9時半～13時
【場 所】可也コミュニティセンター「しまてらす」（志摩初18）

保育所・幼稚園での子育て支援

金華保育園・可也幼稚園では、子育て支援事業を行っています。ご希望の方はお問い合わせの上、ぜひ気軽に足を運んでみてください。

●**金華保育園**（志摩小金丸3076 / 092-327-0128）
育児相談・離乳食相談やアレルギー相談を無料で行っています。対象は0歳～3歳くらいまでで、随時行っています（要予約）。

●**可也幼稚園**（志摩津和崎87 / 092-327-0121）
お天気の良い日は園庭を開放しています。週1回親子で遊ぶ未就園児の「リトルクラス」などがあります。詳細は園にお問い合わせください。

保育所での一時預かり

急用の時、保育所に入所していない子どもを一時預けることができます。時間・料金などは市のHPを参照して、直接保育所にお問い合わせください。

糸島市ファミリー・サポート・センター（いとしまファミサポ）

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって、子どもの預かりなど、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア事業です。【問い合わせ】092-332-8717

病児・病後児保育施設「コアラ」

仕事などで保護者が昼間留守にする場合、病気の回復期、または病状の急変が認められない状況にあるお子さん（生後3か月～小学6年生まで）を一時預かりします。【問い合わせ】092-322-9720



近隣の直売所

●JF糸島 志摩の四季

糸島を代表する直売所の一つで、品ぞろえと安さ、そして新鮮さが自慢です。一番の人気は新鮮な魚介類。その日水揚げされたばかりの魚がずらりと並びます。店内にあるお食事処の海鮮丼も人気です！



【場 所】志摩津和崎33-1
【営業日時】8時半～17時半
盆正月定休日
【電 話】092-327-4033

可也の山歩き



可也校区周辺には、可也山（365m）・立石山（210m）・火山（244m）など、初心者や子ども連れでも登りやすい山があります。標高が低めなので、休日などの森林浴、ハイキングなどにおすすめです。山頂からは玄界灘の広大な景観を望むことができ、眺望豊かな山として人気があります。



市では、皆さんの山歩きのお供として『糸島の山歩き』という登山マップを作成し、観光協会などで配布していますので、ぜひご活用ください！（マップは市HPでもご覧いただけます）



市内を巡る暮らしに便利な交通MAP！

JRやバスなどの市内公共交通機関の路線図、時刻表を掲載した「糸島市公共交通ガイド」を電子ブックで見ることができます！



地域のてびき〈可也校区〉

発行：糸島市ブランド・学研都市推進課 ☎ 092-332-2079 （*令和2年4月作成）

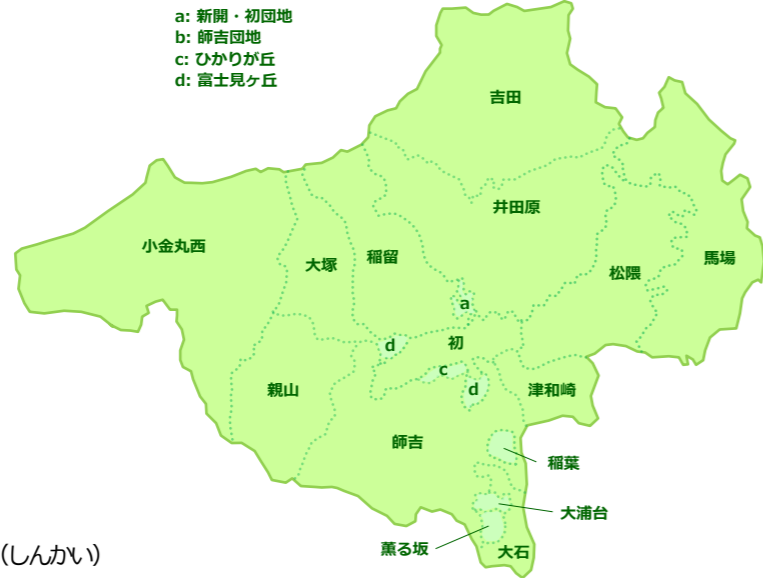
地域のてびき



可也（かや）校区



可也 (かや) 校区



a: 新開・初団地
b: 師吉団地
c: ひかりが丘
d: 富士見ヶ丘

基本情報

●最寄駅：JR筑前原駅

●人口：8,940人

●世帯数：3,573世帯

●行政区名：稲留 (いなだめ) / 新開 (しんかい)

吉田 (よしだ) / 井田原 (いだわら)
松隈 (まつぐま) / 馬場 (ばば) / 津和崎 (つわざき) / 初 (はつ)
初団地 (はつだんち) / 富士見ヶ丘 (ふじみがおか) / ひかりが丘 (ひかりがおか)
師吉 (もろよし) / 師吉団地 (もろよしだんち) / 大浦台 (おおうらだい)
大石 (おおいし) / 稲葉 (いなば) / 薫る坂 (かおるざか) / 親山 (おやま)
大塚 (おおつか) / 小金丸西 (こがねまるにし)

●小中学校：可也小学校 / 児童数488人・学級数22

志摩中学校 / 生徒数427人・学級数16

※人口・世帯数は令和2年2月末、小中学校の情報は令和元年5月末現在

◆校区・行政区とは？

糸島市には小学校が16校、中学校が6校あり、小学校の通学範囲を「小学校区 (校区)」といいます。また、市からの連絡文書の配布・回覧など市政の円滑な運営を図るため、

市域を163の「行政区」に分けており、各行政区域内では自治組織 (自治会・町内会) が形成されています。主に小学校区・行政区単位で、お祭り、伝統文化の継承、清掃活動、安全パトロールなど、安心して住みよいまちづくりのため、様々な地域活動が自主的に取り組まれています。特に、大規模災害など、いざというときに頼りになる「地域のきずな」を大切に、地域住民の連帯意識の向上に努めています。



◆自治組織に加入するには？



加入は、お住まいの地域の自治会長に申し出てください。お住まいの自治会長がご不明なときは、糸島市地域振興課 (092-332-2062) までお問い合わせください。新しいまちでのコミュニケーションの第一歩として、住みよい地域づくりのために様々な活動を行っている「自治組織 (自治会、町内会)」に加入しましょう！

※自治組織によって金額は異なりますが、地域交流活動や環境保全活動費等として、自治会費や入会費を納める必要があります。詳しくは自治会長へお問い合わせください。

◆行政区長さん、地域コーディネーターさんがいます！

各行政区には、その区をとりまとめる区長さんがいます。また、生活に密着した地域の情報提供や、日々の生活に関する不安や疑問の解消を目的に、地域コーディネーターさんも配置しています。区長さんや地域コーディネーターさんに聞いてみたいことがあれば、お気軽に糸島市ブランド・学研都市推進課 (092-332-2079) までお問合せください。

移住者の声

普段の食材は農協のスーパーや直売所で買ったり、生活協同組合の配達も利用します。移住してきて、移動が公共交通から車に変わりガソリン代がかかるようになりましたが、駐車料金を気にせずに止められるところが多いです。雨が降ると、子どもをよく送迎しています。可也山は登山するにも半日で十分に楽しめますし、眺めるのも好きです。福岡の都市部に行くとし、眺めるのも好きです。帰る途人酔いして早く糸島に戻りたくります。帰る途中で可也山が見えてきて、田舎ののんびりした感じが広がってくるとホッとします。地域は高齢化が進んで、行事や役員の仕事の負担が少し大変だと感じることもありますが、田舎だからそういうものだとも思っています。

可也校区在住・40代女性



上 / ハマボウと可也山 下 / 志摩中央公園

👍 ここが可也校区の特長！

志摩

地域の人口の半分が住む広い校区で、糸島市のシンボリックな山「可也山」があります。中心部にはショッピングセンターやJF糸島の直売所「志摩の四季」もあり、クリニック等の数も増えてきています。昔ながらの風習やおらかな気風と、新しく住居を構えた人の、行動力を備えた活気ある校区です。福岡市の天神・博多へは高速バス (昭和自動車) でもアクセスでき便利です。



◆可也山 (かやさん)

糸島富士・筑紫富士とも呼ばれ、校区名にもなっている可也山は、富士山に似た秀麗な山で、糸島半島のどの地域からでも見ることができます。標高は365mで眺望がすばらしく、多くの登山客が訪れます。世界遺産である日光東照宮の大鳥居につかわれた巨石は、この可也山から切り出されたと文献に記されており、登山道にその跡を見ることができます。

◆火山 (ひやま)

可也校区とお隣の桜野校区の間にある標高244mの山。山頂近くには、雷山千如寺の末寺である瑠璃光寺 (るりこうじ) があり、春の桜、秋の紅葉は見事です。眺望が素晴らしく、かつては政府があった太宰府に急を知らせるための狼煙 (のろし) を上げていた場所と考えられています。パラグライダーの離陸台もあり、天気の良い日は空中散歩を楽しむ人の姿が見られます。



◆志摩歴史資料館

旧志摩町から出土した考古資料を展示公開・研究・収蔵するため、平成8年4月に開館した資料館。かつては大陸や朝鮮半島との交易をはじめ、海を媒体とした他地域との交流が活発に行われていた糸島半島。周辺の遺跡からは海に關係の深い遺物が数多く出土しています。

◆志摩中央公園

志摩校区の中心部に位置し、周辺には「糸島市交流プラザ志摩館」などの主要機関があります。桜の名所としても知られており、春は桜並木が見事です。広いグラウンドもあり、平日はグラウンドゴルフ、休日は子どもたちの遊び場としてにぎわうほか、「糸島市民まつり」「ハンドメイドカーニバル」「糸島クラフトフェス」等のイベントが開催されたり、「糸島三都110キロウォーク」のスタート地点、「福岡マラソン」のフィニッシュ地点にもなっています。

◆いとしま応援プラザ

糸島市で創作活動を生業とする芸術文化活動者を応援する拠点としてオープンした施設で、市内に約70あるクラフト工房の作品を一堂に見ることができます。作家によるワークショップ等も行われています。



◆可也山一周駅伝 (糸島駅伝大会)

毎年冬に開催される一大イベント。可也山の周囲を2周する、全長26km・10区間で争われ、市内外から50チーム前後が参加します。

可也の通学合宿



可也コミュニティセンター「しまてらす」では毎年「通学合宿」という取り組みが行われます (希望者のみ)。子ども達がコミュニティセンターに泊まり込み、そこから通学するという合宿で、自立心を養い、きちんとした生活習慣を身に付けることが目的です。食事の支度や身の回りのことなども全部子ども達が自分でします。通学合宿は、他地域でも取り組まれています。可也校区は低学年の1年生から受入れがあり、期間も1週間と長いのが特徴です。

